

番外編グリーンサポート隊活動報告

1. 日時:2024.2.14(水)、28日(水)午前9時～11時30分
2. 場所:トラスト第14号地ほか
3. 参加者 14日8名、28日6名

2月の定例活動

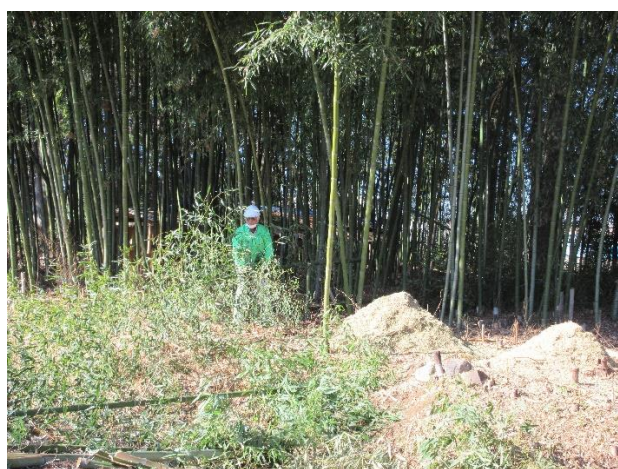
2月の定例活動は、寒さ対策で例年取りやめています。但し、刈り込み隊活動は、春に備えて伸びてきた草を刈り込む作業を継続して実施しています。今年は、今年1年の活動計画でE地区に堆肥置き場を新設することにしていましたので、その作業を2月刈り込み隊活動で実施しました。

2月14日(水) 刈込隊活動8名(刈り込み隊2名他)

いつもお世話になっている地元農家の竹林で、堆肥置き場用の竹の確保と昨年から伸びた竹の間伐を実施しました。毎年伐採をしていますが、1年経過すると竹林は密になっています。

新設する堆肥置き場用に径が10センチほどの竹を4メートルの長さに切りそろえ、最低でも140本準備します。竹の先端部分や細い竹は農家さんのチップ機で竹チップにして、落ち葉堆肥と混ぜて堆肥にします。大きな竹は長さが15メートル以上になりますので切り出してから運ぶのも大変な作業になります。

竹はできるだけ根元から切断し4メートルに長さに切りそろえます。



使わない竹はチップ機でチップにします。径が 10 センチほどの竹もあつという間にチップになりチップの山を築いていきます。小さな機械ですが、威力はすごいです。



4メートルに切りそろえた竹を設置予定場所のいつもの活動地域に搬出します。このトラックで約 50 本くらいです。
全部で 100 本近い竹を運搬しました。

間伐が終わってすっきりした竹林



一仕事終わってほっとしています



いつもの活動地域の新堆肥置き場設置予定地に伐採してきた4メートルの竹を並べています



実際に組み上げるのは次回の刈り込み隊活動日に実施します。

同じ日にE地区で枯損木の伐採作業が専門業者により実施されていました。重機を使って手際よく実施していました。



2月28日(水)刈り込み隊活動日 参加者6名

前回作業が残った新堆肥置き場の組み上げ作業を実施。設置する場所を確認し、メジャーで測り、実際に竹を並べてイメージづくり。位置が決まると側面を支えるパイプを各側面に2本ずつ打ち込む。打ち込んだパイプの間に竹を並べていく。その時パイプの上部を針金で占めておかないと徐々にパイプが開いて竹がきれいに積めない。





パイプの打ち込み



竹の先端を鋸で切って揃えていきます

ほぼ形が出来上がったので前後左右、調整作業を実施 最終調整で端を切り揃えています



完成しました

裏側から見たところです





完成記念写真

3月の定例活動で落ち葉掃きを実施して新堆肥置き場に落ち葉を入れます。